PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

04-123173

(43)Date of publication of application: 23.04.1992

(51)Int.CI.

G06F 15/42 A61B 6/00

G03B 42/02

G06F 15/62 H04N 1/21

(21)Application number: 02-243247

(71)Applicant: FUJI PHOTO FILM CO LTD

(22)Date of filing:

13.09.1990

(72)Inventor: MATSUMOTO MASAYUKI

EZUKA DAIGO

(54) RADIOGRAPH INFORMATION PROCESSING SYSTEM

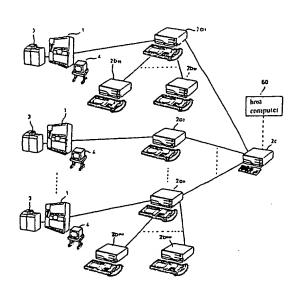
(57)Abstract:

PURPOSE: To realize the distributed management by allowing registering means to have an information managing function, and also, executing an exchange of information between these registering means. CONSTITUTION: An ID terminal (IDT) is provided as a registering means of ID information, and at the time of registration, a magnetic card 29 is read by an IDT 2a or 2b, patient information is inputted and the image

pickup part and the image pickup method are selected, and a bar-code of a cumulative phosphor sheet is inputted. At the time of reading the patient information, an image reader 1 reads the bar-code of the cumulative phosphor sheet, and requests the corresponding ID information to the IDT 2a. Thereafter, based on the photographing part and the

photographing direction of the called ID information, an optimal read condition and an image processing condition are set, and the patient information is reproduced as a visible image together with an image.

In such a way, by allowing the registering means connected to each of plural image readers to have an information managing function so that information can be exchanged, the branch management of the ID information, etc., can be executed.



19日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

@公開特許公報(A) 平4-123173

Sint. Cl. 5	識別記号	庁内整理番号	❸公開	平成 4 年(1992) 4 月23日
G 06 F 15/42 A 61 B 6/00 G 03 B 42/02 G 06 F 15/62 H 04 N 1/21	X	7056-5L		
	390 B	0110 .0	A 61 B 6/00 E請求 未請求 罰	303 J 背求項の数 2 (全9頁)

Ø発明の名称 放射線画像情報処理システム

到特 願 平2-243247

突出 願 平2(1990)9月13日

@発明者 松本 正幸

神奈川県足柄上郡開成町宮台798番地 富士写真フイルム

株式会社内

@発明者 江塚 大吾

神奈川県足柄上郡開成町宮台798番地 富士写真フイルム

株式会社内

勿出 願 人 富士写真フイルム株式

会社

00代 理 人 弁理士 千葉 剛宏

神奈川県南足柄市中沼210番地

明報言

1. 発明の名称

放射線画像情報処理システム

2. 特許請求の範囲

(1) 被写体の放射線画像情報を記録した蓄積性 蛍光体シートから画像情報を読み取るための複 数の画像読取装置と、被写体の I D その他の情 報が入力される複数の登録手段とを備えた放射 線画像情報処理システムにおいて、

(2) 請求項 1 記載の放射線画像情報処理システムにおいて、各画像読取装置に接続した登録手段は、これらの登録手段間の情報交換を行う接続装置を介して接続されていることを特徴とする放射線画像情報処理システム。

3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は、被写体の放射被画像情報を記録した蓄積性蛍光体シートから画像情報を読み取るための複数の画像読取装置と、被写体のID (identification) その他の情報が入力される複数の登録手段とを備えた放射線画像情報処理システムに関する。

[従来の技術]

ある種の蛍光体に電子線、 X 線、 α 線等の放 射線を照射すると、その放射線エネルギの一部 が蛍光体中に蓄積され、この蛍光体にレーザ光 等の励起光を照射すると、蓄積されたエネルギ に応じて蛍光体が輝尽発光を示すことが知られており、このような性質を持つ蛍光体は蓄積性 蛍光体と呼ばれている。

この蛍光体を利用して、人体等の被写体の放射球菌体を有限性蛍光体シートに記録はこれたシートをレーザの記録されたシートをレーが設立して放射線画像情報が記録されたの一角で走査して、その光を光電的に検出取るための複数の画像誘致の画像誘致の正との性の情報を読み取るための情報を読み取るための情報を読み取るための情報を読み取るための情報を表して、被写体のようなが、本出類人により提案されている(特別の名 3 - 2 5 3 3 4 8 号)。

この場合、被写体の放射線画像情報を蓄積性 蛍光体シートに記録する摄影に先立って、被写 体の性別、氏名等の被写体情報および摄影年月 日、摄影部位等の撮影情報を含む I D情報の登 録が行われる。そのため、摄影装置の近傍には、 通常、 I D情報の登録手段として I Dターミナ ル (以下、 I D T という) が設けられており、 この1DTに、予め必要な情報が配入された磁気カードを装填しあるいは手動操作を行うことにより、1D情報が登録される。

また、智酸性蛍光体シートには通常、他の智 限性蛍光体シートと区別するための識別記号と してパーコードが設けられており、IDTは、 上記ID情報の登録とともにパーコードの読み 取りも行い、ID情報とパーコードを対応させ て記憶手段に記憶する。

前記の放射線面像情報処理システムは、上記のような画像読取装置と登録手段をそれぞれ複数個備えるとともに、複数の登録手段に入力された情報を一括して記憶し、それらの記憶情報を適宜取り出すことができる情報管理手段を備え、この情報管理手段に複数の登録手段と画像跳取装置を接続したものである。

これにより、どの登録手段で1D情報の登録を行った審積性蛍光体シートについても、任意の画像読取装置で読み取りを行うことができ、複数の画像読取装置を効率的に稼働させることができる。また、情報管理手段にはシステム全体の撮影情報等が全て配復されるので、1D情報の集中管理が可能となる。

[発明が解決しようとする課題]

しかしながら、上記のように複数の画像铣取 装置と登録手段を1つの情報管理手段で一括管 理するシステムにあっては、情報管理手段が故 陣等で正常に機能しなくなった場合には、シス テム全体として1 D情報等の管理ができなくなり、また、複数の画像読取装置の1 つでも故障すると、情報管理手段を介して他の正常な画像 読取装置での画像処理に影響を及ぼすという問題点があった。

世って、本発明の目的は、複数の画像銃取禁 で、本発明の目的は、複数の画像銃取禁 で、複数の画像銃取装置の各々に接続した。 手段に情報管理機能を持たせるとともに、 らの登録手段の間でも情報のやり取りができる ようにして、1D情報等の分散管理を実現する 放射線画像情報処理システムを提供することで ある。

[課題を解決するための手段]

本発明は、被写体の放射線面像情報を記録した蓄積性蛍光体シートから画像情報を読み取るための複数の画像読取装置と、被写体のIDをの他の情報が入力される複数の登録手段とを備えた放射装画像情報処理システムにおいて、複

特開平4-123173(3)

上記構成の放射線画像情報処理システムにおいて、各画像読取装置に接続した登録手段は、 これらの登録手段間の情報交換を行う接続装置 を介して接続されることが好ましい。

[作用]

各面像読取装置に接続した登録手段は、それ 自身またはそれに接続した他の登録手段に入力 された情報を記憶したり、記憶した情報を適宜 取り出したりすることができる。

一方、画像読取装置からのID情報の要求に

この放射移画像情報処理システムは、複数合の画像読取装置1と、各画像読取装置に接続された画像記録装置3およびCRTディスプレイ4と、被写体の1Dその他の情報が入力される複数の登録手段としての1DT2とを備えて構成される。

画像読取装置 1 は、前述のように、人体等の 被写体の放射線画像情報を記録した審積性蛍光 体シートをレーザ等の光ピームで走査して放射 線画像情報に応じた輝尽発光を生じさせ、その 光を光電的に検出して画像情報を読み取るもの であり、その概略構成は次の通りである。

第2図に示すように、この実施例の画像 装置1は、基本的な構成としてッテ 5 を 対し、基本収納するカセッテ 5 から に保持し且つ装塡されたカセッテ 6 たから に保持し出す機構を含むカセッテ保持部を を取り出すといるとと、(を取り出すで は、10枚シートで とないない。 には、10枚シートで とないない。 では、10枚シートで とないない。 では、2000年で とないないると、(では、2000年で とないないると、(では、2000年で とないると、(では、2000年で と、2000年で と、2000年で と、2000年で と、2000年で と、2000年で と、3000年で と、3000年で と、3000年で と、4000年で と、4000年で と、4000年で と、4000年で と、4000年で と、5000年で と、 対しては、対応する登録手段が自己の管理すいできないできないできない。 合には、他の画像就取装置に接続した登録をは、他の画像就取装置に接続した登録手段に下できない。 で要求に応じて、自己の管理する「D情報を 変求に応じする」D情報を検出すると、こでを 要求を出した登録手段に送ります。 録手段を経由して画像
説取装置に「D情報が送 られる。

かくして、各画像誘取装置に接続した登録手段のいずれでも情報管理ができ、分散した管理が可能になるとともに、これらの登録手段をないはその1つに接続した他の登録手段、あるいは画像誘取装置あるいは登録手段により、システム全体として画像情報の処理が可能である。

[実施例]

第1図は、本発明のシステム構成の一例を示 す図である。

さらに、付加的な構成として、画像級取装で 1は、撮影液の審積性蛍光体シートを複数枚収 納したマがジンを収容可能で且つ装填されたマ がジンからシートを取り出して第1のスタッカ 7に送出できるマがジンフィード部11と、 がジンから取り出されて上記のように画像を 取りおよび消去がなされたシートを収納するマ ガジン専用トレイ12とを備える。これにより、 撮影液の蓄積性蛍光体シートを複数枚収納した マガジンを装置の正面左側の挿入口からマガジ ンフィード部11に装填し、上記カセッテの場 合と同様に本装置による画像銃み取りを行なう ことができる。

一方、画像記録装置3は、画像銃取装置1で 銃み取られた画像情報をフィルムに記録するも のであり、その概略構成は次の通りである。

備える。また、現像処理部15で使用する処理 被を補充するため、処理液補充部19も備えら

の左右両側に位置する選択キー24、テンキー25、内部の磁気カードリーダ26(第5図)のスロット27、およびバーコードリーダ28を配置している。

コントローラ部22は、直方体形状のハウジングで形成されており、その正面には動作プログラム等を格納した磁気ディスク(図示せず)を装填するための横長スロット30および31を有し、ハウジング内部には第5図に示す回路を収納している。

ns.

次に、上記のように構成された画像観取装置」には、それぞれ)台ずつの1DT2a。~2a。が接続され、各1DT2a。(i=1~n)には、必要に応じて、適宜の台数の1DT2b。(j=1~m)が接続される。さらに、画像読取装置1に接続した1DT2a。同士も、これらの1DT2a間の情報交換を行う接続装置として用いられる1DT2cを介して接続される。

以下、登録手段として用いられる IDT 2 a および 2 b と、接続装置として用いられる ID T 2 c について、第 4 図乃至第 8 図を参照して 説明する。

まず、画像読取装置1に接続されるIDT2 aは、第4図に示すように、操作部21とコン トローラ部22とからなる。

操作部21は、模長矩形のディスプレイ付き キーボードで形成され、その上面に、被晶また は他の表示素子からなるディスプレイ23、そ

第5図は、第4図のIDT2aの回路構成を 示す。

まず、接作部21内には、上記選択キー24、テンキー25、磁気カードリーダ26およびパーコードリーダ28が接続されたCPU32と、このCPU32をコントローラ部22の回路に接続するためのシリアルインタフェース33と、前記ディスプレイ23をコントローラ部22の回路に接続するためのディスプレイインタフェース34とが収納されている。

一方、コントローラ部22内には、CPU35元が、コントローラ部22内には、CPU35元が、Missanの世気ディスクから試み込んだ納するメモリ36と、提作部21のディスプレイインクフェース37と、接作部21のシリアルインンを接続するとともに画像マエース33を接続するとともに画像マエース39を接続すると、他の1DT2bおよび2cを接続するとのシリアルインタフェース39および40ためのシリアルインタフェース39および40ためのシリアルインタフェース39および40ためのシリアルインタカには、CPU35元が、Missanの世界では、CPU35元が、Missanの世界では、Missanの

と、必要に応じて磁気カードリーダ・ライタ 4 1 を接続するためのシリアルインタフェート 2 とが収納されている。 さらに、このコント a だけでなく、接続用の! DT2cにも使用で21 だけ通仕様に設計されるため、前記操作配21 に がよて、ディスクレイのないキーボード 4 3 を 接続するためのキーボードインタフェース 4 4 が設けられる。

次に、上記の1DT2aに接続される1DT2bは、外観上1DT2aと同一の操作部およびコントローラ部からなる。その回路構成は、第6図に示すように、操作部51については1DT2aの操作部21と同一であるが、コントローラ部52については、前紀操作部21の3つのシリアルインタフェース38、39、40

のうち、面像読取装置1に代えて1DT2aと接続するシリアルインタフェース38のうが設けられる。

この1DT2bは、1D情報等の入力のみ行い、これに入力された情報を1DT2aに送信する機能を有するもので、撮影室毎に設置される。

さらに、上記のIDT2a同士を接続する1 DT2cは第7日からは、上記のIDTないとは、第1日では、外部によりが観上ののはは、からは、からには、がいるのでは、からいからのでは、では、では、ないでは、カーのでは、

このIDT2cは、これに接続されたIDT

2 a の間で I D情報等を交換する機能を有する。また、第1 図および第8 図に示すように、この I DT 2 c を上位のホストコンピュータ 6 0 に接続することにより、このシステムとホストコンピュータ 6 0 との間での情報通信および管理 が可能となる。

次に、実施例の動作について説明する。

まず、登録時には、「DT2aまたは2bで 磁気カード29を読み取り、姓名、1D番号、 性別、生年月日等の患者情報を入力し、IDT の表示画面に従って撮影部位および撮影方法の 選択を行い、前記書積性蛍光体シートのバーコ ードを入力する。

これにより、IDT2aのメモリ36に審積性生光体シートのパーコードと患者情報、撮影部位、撮影方法等の情報が対応付けられて登録される。IDT2bで入力をした場合には、上記のパーコード入力時にID情報がIDT2aに転送され、IDT2aのメモリ36に登録される。なお、磁気カードに代えて、テンキー提

作により1D署号のみを入力し、シートのパー コードを入力するようにしてもよい。

そこで、登録した撮影部位、摄影方法によっ て蓄積性蛍光体シートに患者の撮影が行われる。

変している。 を強い、 を強い、 を強い、 を強い、 を強い、 を強い、 を強い、 を強い、 を強い、 のには、 のに

すると、他のIDT2aはこのパーコードに 対応するID情報が登録されているかどうかを 検索し、該当するID情報があった場合にはI DT2cを介して要求された1DT2aに1D 情報を転送する。

この後、呼び出された I D情報の扱影部位、 撮影方法に基づいて最適な読み取り条件、 画像 処理条件が設定され、 画像読み取りが行われた 後面像処理が施され、 この画像と I D情報の患 者情報とが合わせられて画像記録装置 3 に転送 され、 画像とともに患者情報が可視像として再 生される。

[発明の効果]

以上のように、本発明によれば、複数の画像 読取装置の各々に接続した登録手段に情報管理 機能を持たせるとともに、これらの登録手段の 間でも情報のやり取りができるようにしたので、 各画像読取装置に接続した登録手段のいずれで も情報管理ができ、分散管理が実現される。

さらに、複数の登録手段または画像税取装置 のいずれかが故障しても、他の正常な登録手段 または画像読取装置により、システム全体とし て画像情報の処理が可能である。

4. 四面の簡単な説明

第1回は本発明に係る放射線画像情報処理システムの構成例を示す図、

第2図は第1図のシステムにおける画像研取 装置の概略構成を示す図、

第3図は第1図のシステムにおける画像記録 装置の根略構成を示す図、

第4図は上記システムの画像洗取装置に接続された1DTの外観図、

第5図は第4図のIDTの回路構成を示すブロック図、

第6図は第4図のIDTに接続されるIDTの回路構成を示すブロック図、

第7図は第4図のIDT同士を接続するID Tの外観図、

第8図は第7図のJDTの回路構成を示すブロック図である。

1…面像號取裝置

2 a , 2 b , 2 c ... I D T

3 …面像紀錄裝置

4…CRTディスプレイ

5…カセッテ

2 1 … 操作部

22…コントローラ部

23…ディスプレイ

2 4 … 選択キー

25…テンキー

26…磁気カードリーダ

27…スロット

28…パーコードリーダ

2 9 … 磁気カード

30、31…スロット。

特許出願人 出願人代理人 富士写真フイルム株式会社 弁理士 千葉 剛宏

